accenture

Well-being

Activities and changes in Japan

VIDEO TRANSCRIPT

活動内容を教えてください

「リチャージ力の獲得」をキーワードに掲げて、活動を進めています。ジャパンオフィスでは、2022 年 5 月より活動開始いたしました。

3 ステップを定めながら、コミッティメンバーと共に活動を進めています。具体的には社内外の有識者を集めたイベントの開催やツールの開発、また Tips をまとめて社員に広めていくといった活動を行っています。

どのような思いで活動されていますか？

リチャージ、元気であること、というこの言葉は、所属や年次、年代、性別みたいなことを問わず、全社員にとっての共通の願いだと思っています。仕事に求めるものについての話になると、すごいチャレンジをしたい、新しいことをやりたい、ワクワクしたい、いやいやとことん安定がいいんだけどなど、結構求めるものは一人ひとり違うのですけれども、自分にとってベストな状態に持ってきたい、より意欲・能力を発揮してきたい、精を尽くしていきたいといった、元気であることで尽くされるような物事は、社内外を問わず多くの人に共通しているように見えます。

実際に世の中のプロフェッショナルたちは、自分を高めていく、こういったテクニックを自分のスキルにしていっています。変化が激しくて不確実な時代だからこそ、未来を向いて自分自身をより元気な状態に持っていく。このようなセルフケアのスキルを社員に身につけてほしい、そんな思いで活動を進めています。

活動によって感じた社内の変化はありますか？

活動の始まりは、社内のあちこちから Well-being って何？というふうに多く聞かれていて、当時はそれに対して何度説明しても、Well-being って何？と繰り返し聞かれるような状態でした。

ただ、今はそうした声は聞かれなくなっていて、代わりに Well-being という言葉を使って仕事上や日常の会話がなされている様子を耳にするようになっています。

これは小さいですけれども、本当はすごく大事な変化だと思っています。社員の中でどんな気持ちの変化が起こっているかまでは掴めていないのですが、きっと、気持ちの中に何か変化が起きている。

だからこそ、こういった言葉の変化が生まれているのではないかなという風に考えています。

今後、どんな変化をもたらしていきたいですか？

リチャージを意識されない状態にしていきたいです。

どういうことかというと、活動を進めてきて想定以上に社内での（Well-being の）認知度は上がってきましたし、活動の場も広がっています。ただ、今はまだ意識してリチャージに取り組んだり、意識してリチャージに取り組んでもらうという状態になっているかなと。

これが、社員一人一人がプロとしてのリチャージ力を身につけて実際に自分自身を高めていける、こんな光景がアクセンチュアでは普通だよね、当たり前だよねという状態になっていくこと。これが本当のゴールだと思いますし、そんな変化を起こしていきたいです。

自分の能力を十全に発揮し、自分らしく働く人材の集まりになったアクセンチュアは、私たち社員にとってよりウェルな会社であるだけではなくて、クライアントや世の中の皆さんにとっても、きっとウェルな会社なのではないかなと思います。

Copyright © 2023 Accenture
All rights reserved.

Accenture and its logo are
trademarks of Accenture.